報 告 1

草津市地域公共交通計画における各施策の取組予定について

草津市地域公共交通計画における各施策の令和6年度の取組予定について、別紙のとおり報告します。

草津市地域公共交通計画における各施策の取組予定

基本方針1 利便性の高い持続可能な地域公共交通ネットワークの形成

個別施策	実施主体	事業展開スケジュール										R6取組予定			
		前期				中期			後期						
		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15				
施策① 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成															
(1) 地域公共交通ネットワークの再構築 ○役割分担を明確化した路線の再編 ○既存の地域公共交通の路線の維持・確保 ○地域のニーズに対応したまめバス、まめタクの継続的な見直し ○駅周辺等への都市機能の集約と地域公共交通の連携	市、鉄道・バス・タクシー事業者 鉄道・バス・タクシー事業者 市、バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者											実施	継続	駅を中心としたまちづくりが進むように市施策への協力(鉄道事業者) 利用状況を鑑み、路線バス・コミュニティバスの再編を検討(バス事業者) 地域の要望に合わせて「まめタク」の停留所増設やダイヤ見直しを行う(市) 4月から昨年度地元調整結果を踏まえたまめバス「笠縫東常盤線」、「山田線」、「商店街循環線」の新ルートを運行開始(市)	
(2) ダイヤ・運賃等のサービス改善・充実 ○ダイヤ改善の検討 ○運賃割引サービスの継続・充実	市、鉄道・バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者											実施	継続	利用実態に合わせた適正なダイヤ設定を検討し、また、運賃を見直すことで継続的な路線維持を図る(バス事業者) 障害者割引や運転免許自主返納者割引を継続実施(タクシー事業者) 10月から交通系ICカード導入に併せて交通系ICカード割引を開始(市) 10月から「くるっとバス」と「まめバス」「まめタク」間の乗換割引を開始(市)	
(3) バスの路線確保に向けた支援の検討 ○国や県と連携した基幹路線等への一部補助の検討	市、県、国											検討	実施	継続	地域間幹線系統「近江大橋線」やデマンドタクシー「まめタク」について、引き続き支援を実施(県) 令和6年度事業については、バス路線「近江大橋線」を対象とする地域間幹線系統確保維持計画を認定した。加えて、「まめタク」、「まめバス」の一部系統を対象とする地域内フィーダー系統確保維持計画を認定した(国) 地域間幹線系統「近江大橋線」へ補助金を交付する(市)
(4) 担い手(運転者等)確保に向けた支援の検討 ○担い手(運転者等)確保に向けた支援の検討	鉄道・バス・タクシー事業者											検討	実施	継続	労働条件の向上を引き続き実施・検討する(バス事業者) バス運転士確保のため、労働環境の改善を図るバス事業者の取組を支援(滋賀県バス生産性向上・運転士確保支援事業補助金)(県)
(5) ICTの活用や新たな技術の導入検討 ○新たなモビリティの導入検討 ○新たなモビリティサービスの導入検討 ○デジタル技術を用いた交通データの効果的な活用研究	市、鉄道・バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者											検討	検討(一部実施)	MaaSアプリによる公共交通利便性の向上の検討(鉄道事業者) 引き続きタクシー配車アプリ「GOアプリ」を活用(タクシー事業者) ICTの活用として、10月からコミュニティバスへ「検索・乗降システム」を導入する(市)	
施策② 運行路線の定時性・速達性の向上															
(1) 地域公共交通による駅へのアクセス強化 ○主要交差点周辺の道路改良 ○信号機の運用見直しの検討	市、県、国、交通管理者 市、県、国、交通管理者											実施	交通流の監視を行い、必要に応じて信号機の運用改善を検討(交通管理者)		
(2) 駅前ロータリーの機能性の向上 ○駅前ロータリーの機能の見直し ○自家用車の駅前ロータリーへの進入規制・誘導の検討 ○違法駐車クリーンアップキャンペーンの実施	市、県、国、交通管理者 市、県、国、交通管理者 市、県、国、交通管理者											検討・準備	実施	駅前ロータリーの規制等について適宜道路管理者等と検討(交通管理者) JR南草津駅東口におけるバス待ち環境改善のため、R6～7にかけてバスシェルターを設置する(市) JR南草津駅周辺の交通対策について、バス待ち環境改善等の短期対策とロータリー改修等の中長期的な対策について、地域や関係機関等と調整を進める(市)	

個別施策	実施主体	事業展開スケジュール										R6取組予定	
		前期			中期				後期				
		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15		
施策③ 鉄道駅および生活拠点における乗り継ぎ利便性の向上													
(1) 鉄道とバスの乗り継ぎ強化 ○鉄道との乗り継ぎを考慮したバスの運行ダイヤの調整	市、鉄道・バス・タクシー事業者												鉄道ダイヤに合わせたダイヤ設定を検討・実施(バス事業者)
(2) バス乗り場・行先のわかりやすさ向上 ○行き先別のバス乗り場の再編 ○路線バスの共通ナンバリングの導入検討	市、鉄道・バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者												南草津駅に掲示している路線図にバス系統番号を追記し、お客様に分かりやすいバス乗り場作りに努める(バス事業者)
(3) 地域公共交通総合案内情報の整備 ○デジタルサイネージ等を活用した地域公共交通総合案内情報の整備 ○草津市観光案内所における地域公共交通情報案内	市、鉄道・バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者												草津市観光案内所に時刻表を提供(バス事業者) デジタルサイネージ用に時刻表データを提供(バス事業者) 草津市観光案内所(JR草津駅改札前)にて観光ボランティアガイドが常駐し、来訪者へ交通情報および観光情報を提供する。(市)
(4) 交通系ICカード等のキャッシュレス決済の導入促進 ○ICOCA等の交通系ICカードの導入促進	鉄道・バス・タクシー事業者												キャッシュレス決済を検討・実施(バス事業者) 交通系ICカード決済を導入・検討(タクシー事業者) 10月からコミュニティバスにおいてキャッシュレス決済を導入(市)
施策④ 鉄道駅周辺での自転車利用環境の向上													
(1) 鉄道駅周辺での自転車駐輪スペースの整備 ○需要に対応した駅周辺駐輪場の整備	市、鉄道事業者、事業所												JR草津駅西口自転車駐車場建替工事実施設計に基づき、草津駅西口自転車駐車場建替工事を行う(市)
(2) 自転車走行空間の整備 ○既存道路空間を生かした自転車走行空間の整備	市、県、国、交通管理者												草津市自転車安全安心利用促進計画に基づき、自転車の安全で安心な利用の促進を図るため、自転車通行空間を整備(市) 自転車の安全で安心な利用環境を創出するため、自転車ネットワーク計画の進捗管理を行い、必要に応じて関係部署と協議、検討する(市)
(3) レンタサイクル事業の展開 ○レンタサイクル事業の展開	市、鉄道事業者、事業所												電動レンタサイクルの導入の検討(鉄道事業者)
(4) 放置自転車の削減対策 ○放置自転車の撤去 ○啓発周知看板の設置	市 市												JR草津駅およびJR南草津駅周辺における自転車等放置禁止区域において、引き続き放置自転車等の撤去を実施(市)

個別施策	実施主体	事業展開スケジュール									R6取組予定
		前期			中期			後期			
		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	
施策⑤ いつでも誰もが利用しやすい地域公共交通環境の向上											
(1) 地域公共交通のバリアフリー化の推進 ○底床式車両(底床バス、ユニバーサルデザインタクシー)の充実 ○乗務員のバリアフリー研修の促進 ○交通案内情報の多言語化	市、鉄道・バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者										老朽化車両の更新時には低床式車両を積極的に導入する(バス事業者) ワンステップバス、ノンステップバスを運行(バス事業者) 路線バスのバリアフリー化を促進するため、地域間幹線系統路線(近江大橋線)を走行するノンステップバス車両の減価償却費を支援(県) 乗務員に対しユニバーサルデザイン研修等を実施(タクシー事業者)
(2) 鉄道駅周辺のバリアフリー化の推進 ○重点整備地区内での段差の解消、誘導用ブロックの設置等	市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国										JR草津駅、南草津駅を中心とする重点整備地区内でのバリアフリー化を促進し、市内の公共公益的施設等へ安全に安心して移動できる環境を整備(市) 「草津市バリアフリー基本構想」の重点整備地区内での事業の進捗管理を行い、引き続き当該基本構想の推進を図る(市)
(3) バス待ち環境の整備 ○上屋やベンチの設置等の整備	市、バス事業者、県、国										定期的に巡回を行い、周辺の清掃、汚損・破損部分の交換を行う(バス事業者) JR南草津駅東口におけるバス待ち環境改善のため、R6～7にかけてバスシェルターを設置する(市)
(4) バスロケーションシステムや配車アプリの導入検討 ○バスロケーションシステムの活用拡大検討 ○デマンド型乗合タクシーの予約システムの活用検討	市、鉄道・バス・タクシー事業者 市、鉄道・バス・タクシー事業者										バスロケーションシステムを引き続き実施(バス事業者) デマンド型乗合タクシーの予約システム導入を検討(タクシー事業者) ICTの活用として、10月からコミュニティバスへ「検索・乗降システム」を導入する(市) 引き続きタクシー配車アプリ「GOアプリ」を活用(タクシー事業者)
(5) 交通系ICカード等のキャッシュレス決済の導入促進 ○ICOCA等の交通系ICカードの導入促進	鉄道・バス・タクシー事業者										キャッシュレス決済を引き続き検討・実施(バス事業者) 交通系ICカード決済を導入・検討(タクシー事業者)

基本方針2 多様な移動ニーズに応じた生活交通の確保(多様な輸送資源の総動員)

個別施策	実施主体	事業展開スケジュール											R6取組予定	
		前期			中期			後期						
		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15			
施策⑥ 地域公共交通と自転車の連携強化による生活拠点へのアクセス向上														
(1) サイクル&バスライドの環境整備の拡充 ○生活拠点を中心としたバス停留所周辺への自転車駐輪スペースの整備 ○サイクル&バスライドの利用促進	市、バス・タクシー事業者、事業所、県、国 市、バス・タクシー事業者、事業所、県、国													公共施設等を利用したサイクル&バスライドの整備手法等について検討(市)
(2) 交通不便地のデマンド交通の拡充 ○交通不便地におけるまめタクの導入検討	市、タクシー事業者													市と連携して導入を検討(タクシー事業者) 4月から笠縫東・常盤学区、山田学区において計7路線のまめタクの運行を開始(市) 地域の要望に合わせてまめタクの停留所増設やダイヤ見直しを行う(市)
施策⑦ 福祉分野等と連携した移動手段の充実														
(1) 福祉支援サービスの充実 ○福祉有償運送事業の展開 ○移動支援事業の充実、福祉タクシー運賃等助成事業の実施 ○福祉バスの継続運行	タクシー事業者、事業所 タクシー事業者、事業所 タクシー事業者、事業所													障害者割引や運転免許自主返納者割引を継続実施(タクシー事業者) 移動支援事業、福祉タクシー運賃等助成事業を引き続き実施(市) 市内4事業者において福祉有償運送事業を継続する(市)
(2) 地域の主体的な助け合いのまちづくりの推進 ○地域支え合い運送の取り組み支援	その他(社会福祉協議会・まちづくり協議会等)													市社会福祉協議会を通して、日常生活に支援が必要で移動が困難な人を対象とした住民主体による地域支え合い運送の取組支援を実施。(志津南、山田、老上、老上西、南笠東学区)(市)
(3) 病院・事業所等の送迎サービスとの連携 ○病院・事業所等の送迎サービスとの連携	事業所													連携可能性のある市内病院・事業者等をピックアップし、調整を行う(市)
施策⑧ 広域的なバス路線の充実														
(1) 隣接市と連携したバス路線網の強化 ○基幹軸となる路線バスの維持・確保 ○草津・栗東・守山くるとバスの運行の充実	市、バス事業者、県、その他(大津市・栗東市・守山市) 市、バス事業者、県、その他(大津市・栗東市・守山市)													市域を跨る路線を引き続き運行し、利用状況・ニーズに応じて路線の再編を検討する(バス事業者) 草津駅および栗東駅、手原駅を結ぶ栗東市コミュニティバス「くりちゃんバス」を運行(バス事業者) 草津・栗東・守山くるとバスの運行を維持する(市)
(2) 天津湖南エリアの地域公共交通の充実 ○地域間の循環等を含むバス路線の再編検討 ○天津湖南エリアにおける草津PAと連携した地域公共交通の充実	※関係機関で調整													草津PAと連携した天津湖南エリアの交通拠点整備方針について、関係機関が連携し、有識者に意見を伺いながら引き続き検討を進める(県)

基本方針3 地域公共交通を支える体制・仕組みづくり(市民、民間、交通事業者、行政の連携)

個別施策	実施主体	事業展開スケジュール											R6取組予定	
		前期			中期			後期						
		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15			
施策⑨ モビリティ・マネジメントの推進														
(1) 地域や事業所等へのモビリティ・マネジメントの推進 ○地域でのワークショップ等の開催 ○事業所モビリティ・マネジメントの促進 ○転入者へのモビリティ・マネジメントの促進 ○大学と連携した地域公共交通等の利用促進	市、バス・タクシー事業者、事業所、事業所、県、その他(栗東市・守山市) 市、バス・タクシー事業者、事業所、事業所、県、その他(栗東市・守山市) 市、バス・タクシー事業者、事業所、事業所、県、その他(栗東市・守山市) 市、バス・タクシー事業者、事業所、事業所、県、その他(栗東市・守山市)												実施・継続	市内事業所に対してモビリティマネジメントの推進を行う(市) 今年度からまめタクの運行を開始した笠縫東・常盤学区、山田学区を中心に利用促進を実施する(市)
(2) 小学校等における交通環境学習の推進 ○小学校等におけるバスや電車の乗り方教室等の開催 ○課外授業等における路線バス等や鉄道の利用促進 ○交通安全教室やバリアフリー教室との連携	市、県、交通管理者 市、県、交通管理者 市、県、交通管理者												実施・継続	県実施の交通環境学習での運転士・車掌による電車乗り方教室の実施を検討(鉄道事業者) 県と協力し小学校でバスの乗り方教室を引き続き実施(バス事業者) 引き続き市と協働して交通環境学習を実施(県) 県と協働で小学校でバスや電車の乗り方教室を実施(市)
(3) まめタクの乗り方教室の実施 ○地域でのまめタクの乗り方教室の開催	市、タクシー事業者												検討 実施・継続	市と連携して実施(タクシー事業者) 今年度から運行を開始した笠縫東・常盤学区、山田学区を中心に乗り方教室を開催する(市)
(4) 地域公共交通に関する情報提供の充実 ○市の広報誌やホームページの活用 ○イベント等での地域公共交通情報の提供	市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国 市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国												実施・継続	HPで引き続き情報提供を行い、また、HP更新によって利便性向上を図る(バス事業者) 11月に開催されるみなくさまつりにおいて、公共交通への利用転換を促進するブースを出展(市)
(5) 地域公共交通マップの作成 ○交通事業者と連携した地域公共交通マップの作成	市、鉄道・バス・タクシー事業者												検討・実施 継続	まめバスマップに路線バスの路線図を掲載(バス事業者) まめタク乗換マップを作成(市)
(6) 来訪者等の地域公共交通利用の促進 ○観光パンフレット等への地域公共交通情報の掲載 ○1日フリーバス等での地域公共交通情報の提供 ○イベント等での地域公共交通情報の提供	市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国 市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国 市、鉄道・バス・タクシー事業者、県、国												検討 実施	お得なフリーパス販売やイベントの実施などを定期的に行い、来訪者等の利用促進を図る(バス事業者) 首都圏向け観光タクシー割引クーポン事業を「ここ滋賀」と連携して実施(タクシー事業者) 観光パンフレット等において公共交通機関に関する情報提供を行う(市)
(7) 連節バスの有効活用 ○大津湖南エリアでの連節バスの運行継続、拡充	バス事業者												検討	連節バスの運行を継続するとともに、連節バスの増車を検討し、輸送力拡大に務める(バス事業者)

個別施策	実施主体	事業展開スケジュール										R6取組予定		
		前期			中期				後期					
		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15			
施策⑩ 高齢者が運転免許証を自主返納しやすい環境づくり														
(1)交通安全教育の充実 ○交通安全教室等の開催 ○交通安全シニアカレッジの開催 ○交通安全に関する情報提供	市、交通管理者、その他(栗東市) 市、交通管理者、その他(栗東市) 市、交通管理者、その他(栗東市)											実施・継続	参加体験型の交通安全教室を実施する等、効果的な交通安全教育を推進する(交通管理者) 交通安全指導員「わかばチーム」による交通安全教室を引き続き開催(市) 交通安全シニアカレッジを引き続き開催(市)	
(2)高齢運転者の事故防止の促進 ○免許更新等の認知機能検査の実施 ○高齢運転者の事故防止に向けた情報提供	事業所、交通管理者 事業所、交通管理者											実施・継続	認知機能検査の結果に基づく個別聴取を実施する等、運転免許業務を通じて高齢者の交通事故防止を図る(交通管理者)	
(3)運転免許証自主返納高齢者支援制度の充実 ○運転免許証自主返納高齢者への支援サービスの充実 ○運転免許証自主返納者支援サービスへの協賛店の協力依頼 ○自主返納意識の向上に向けた広報啓発の強化	市、鉄道・バス・タクシー事業者、事業所、県、国、交通管理者 市、鉄道・バス・タクシー事業者、事業所、県、国、交通管理者 市、鉄道・バス・タクシー事業者、事業所、県、国、交通管理者											検討	実施・継続	免許更新手続き等の機会を通じ、運転免許証自主返納制度やお試し自主返納制度の周知と促進を図る(交通管理者) 返納者に対して100円割引を引き続き実施(バス事業者) 運転免許自主返納者割引を継続実施(タクシー事業者) 運転免許自主返納者への支援サービス充実に向けて検討(市)
施策⑪ 商業施設・地域企業等との連携														
(1)運賃割引等による利用促進 ○商業施設と連携した運賃割引等の充実	市、鉄道・バス・タクシー事業者、事業所											検討・実施	実施	1日乗車券などの企画券の特典として、各施設の商品や利用料金の割引を実施することで利用促進を図る(バス事業者)
(2)新たな財源の確保 ○広告収入の確保 ○バス停ネーミングライツ導入検討	市、バス・タクシー事業者、事業所、その他(栗東市・守山市) 市、バス・タクシー事業者、事業所、その他(栗東市・守山市)											検討・準備	実施	バス車体へのラッピング広告や、バス停のネーミングライツなどで広告収入を確保する(バス事業者)
(3)地域と連携したバス車内のにぎわい創出 ○地域と連携したバス車内ラッピングの実施	市、バス事業者、県											検討・準備	実施	市内中学校と中学生による車内アナウンスの実施を検討(市) 市内中学校と中学生によるまめバス観光マップの作成を検討(市)